

第 19 回日本健康・栄養システム学会大会

企業企画展示・ランチョンセミナー依頼 趣意書

大会本部

滋慶医療科学大学院大学 医療管理学研究科 宇田研究室

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-2-8

TEL 06-6150-1336. FAX 06-6150-1337

E-mail: jncm19.office@gmail.com 担当 宇田 淳

大会運営事務局

広島国際大学 医療経営学部 服部研究室

〒730-0016 広島市中区鞆町 1-5

TEL 082-554-2063. FAX 082-211-5166

E-mail: jncm19.office@gmail.com 担当 服部健大

展示・ランチョンセミナー協賛のお願い

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、格別のご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。

さて、このたび、第19回日本健康・栄養システム学会大会を2019年6月22日（土曜日）、23日（日曜日）に神戸大学 百年記念館（神戸市灘区）におきまして、開催させていただくことになりました。

本学会は、すべての人が生涯にわたり、健康に過ごせるための健康・栄養ケアを科学的根拠に基づいてシステム化することを目的とし、2001年に第1回大会より18年にわたりが開催されております。また、本学会の目的を達成するために、300名以上の臨床栄養師を育成してまいりました。さらに、栄養ケア・マネジメントの制度に関わる研究を臨床栄養師と協力して取り組んできております。

昨年の第18回のテーマは、「次世代につなぐ健康・栄養システムとその実践の課題〜つどい、語ろう 明日を、未来を〜」という未来の健康・栄養への可能性を示唆する素晴らしいテーマで開催され、今年に引き継がれました。そこで、第19回は、「人をはぐくむ健康・栄養システムのこれから〜乳幼児から高齢者までのウェルビーイングを目指して〜」とさせていただきます。前述の通り、本会は、全ての人々が生涯にわたり、健康に過ごせるための健康・栄養ケアを科学的論拠に基づいて、システム化することを目的としています。この度の大会では、乳幼児、終末期、災害時など、あらゆる状況の中で、生涯を通じて良好な食生活を実践する力を考えたいと思います。

教育講演、シンポジウムでは、このテーマに沿った内容を予定しております。また、一般演題では、全国の臨床栄養師や日本栄養士会会員を中心とした医療・福祉の栄養ケアの実践を担う多くの会員や関連の皆様にご発表いただくとともに、研究交流会を通じて活発な討議と交流の場にしたいと考えております。

つきましては、本学術総会開催の趣旨をご理解いただき、ご支援くださいますようお願い申し上げます。本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りて、ご高配とご支援、ご協力のほど、衷心よりお願い申し上げます。

なお、本学会の規定、理事会名簿、全国の臨床栄養師の所在施設一覧など、詳細はホームページをご参照頂ければ幸いです。

末筆ながら、貴社のますますのご発展を祈念致しております。

謹白

2019年3月吉日

第19回日本健康・栄養システム学会大会

大会長 宇田 淳（滋慶医療科学大学院大学 教授）

開 催 概 要

1. 大会名称 第19回日本健康・栄養システム学会大会
2. 開催期間 2019年6月22日(土)、23日(日)
3. 開催場所 神戸大学 百年記念館
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
4. 後 援 公益社団法人 日本栄養士会
5. 大会本部
滋慶医療科学大学院大学 医療管理学研究科 宇田研究室
〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8
TEL 06-6150-1336. FAX 06-6150-1337
E-mail: jncml19.office@gmail.com 担当 宇田 淳
6. 大会運営事務局
広島国際大学 医療経営学部 服部研究室
〒730-0016 広島市中区鞆町1-5
TEL 082-554-2063. FAX 082-211-5166
E-mail: jncml19.office@gmail.com 担当 服部健大
7. 学術集会の目的と開催意義
(目的)
健康・栄養ケアのシステムとその実践の明日と未来を目指して課題を討議する。
(開催意義)
本大会は、今後の健康・栄養システムの在り方、その実践について、次世代とともに課題の整理や意見交換を行い、健康・栄養ケアのシステム化とその実践を未来へとつなげる。このことにより、地域包括ケアシステムの推進、栄養・食生活に寄与する。
8. 開催計画の概要
特別シンポジウム、教育講演、リレー講演、ランチョンセミナー、一般演題、展示会
9. 対 象 者：全国の臨床栄養師(学会資格)、管理栄養士、栄養の養成大学教員、病院経営、栄養政策等の教育研究者
10. 参加予定者数 250名以上
11. 組織
会 長 宇田 淳 [滋慶医療科学大学院大学 教授]
副 会 長 大谷 幸子 [大阪樟蔭女子大学 教授]
実行委員長 北野 幸子 [神戸大学 准教授]
事務局 長 服部 健大 [広島国際大学 講師]

第19回日本健康・栄養システム学会大会プログラム

人をはぐくむ健康・栄養システムのこれから
～乳幼児から高齢者までのウェルビーイングを目指して～

第1日目 2019年6月22日(土) 10:00～17:30

会場 神戸大学 百年記念館

9:30 受付開始

10:00～10:10 開会式

理事長挨拶 三浦公嗣(日本健康・栄養システム学会 理事長、慶應義塾大学 教授)

大会長挨拶 宇田 淳(第19回日本健康・栄養システム学会 大会長、
滋慶医療科学大学院大学 教授)

10:10～10:40

大会長講演 「ウェルビーイングを支える健康・栄養 ICT」

演者 宇田 淳(滋慶医療科学大学院大学 教授)

10:50～11:30

教育講演Ⅰ 「働く人の栄養・食生活の改善(仮)」

演者 福村智恵(大阪市立大学 准教授)

11:45～12:35

ランチョンセミナー 「新しい給食室(仮)」

演者 石橋達勇(北海学園大学 教授)

座長 宇田 淳(滋慶医療科学大学院大学 教授)

12:50～14:00

一般演題(ポスター)発表

14:10～14:50

教育講演Ⅱ 「重症化予防のための栄養ケアの実践」

演者 田中和美(神奈川県立保健福祉大学 教授)

15:10～17:30

特別シンポジウム 「人をはぐくむ食と栄養の価値を高める

～管理栄養士の更なる活躍のために～

演者 三浦公嗣（日本健康・栄養システム学会 代表理事、慶應義塾大学 教授）
菅野義彦（日本臨床栄養学会 副理事長、東京医科大学 教授）
杉山みち子（日本健康・栄養システム学会 理事、神奈川県立保健福祉大学 教授）
清野富久江（厚生労働省健康局健康課栄養指導室 室長）
座長 加藤昌彦（日本健康・栄養システム学会 副理事長、相山女学園大学 教授）

18:00～20:00 研究交流会（懇親会） BEL BOX カフェテリア

第2日目 2019年6月23日（日） 10:00～16:00

9:30 受付開始

10:00～11:40

リレー講演 「最後まで地域で暮らすための栄養サポート

～最後の一口まで幸せに～

演者 江頭文江（PEACH厚木 代表）
高崎美幸（鶴巻温泉病院 栄養サポート室 室長）
荻部康子（介護老人保健 施設リハパーク舞岡）
座長 大谷幸子（大阪樟蔭女子大学 教授）

11:45～12:30 ランチョン「評議委員会・総会」

12:30～13:00 臨床栄養師授与式

13:10～13:50 市民公開講座（予定）

教育講演Ⅲ 「避難所の食事と要配慮者」

演者 笠岡（坪山）宜代（(国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 国際災害栄養研究室長）

14:00～15:30 市民公開講座（予定）

リレー講演 「子どもの心とからだの育ちの理解から栄養管理の展開へ」

演者 北野幸子（神戸大学 准教授）
堤ちはる（相模女子大学 教授）
座長 藤谷朝実（神奈川県立保健福祉大学 准教授）

15:40 アワード表彰

15:50 閉会式

予 算 書

収入

参加費	会 員	10,000 円×200 名	200 万円
	学生会員	5,000 円× 20 名	10 万円
	非 会 員	12,000 円× 50 名	60 万円
広告協賛		30,000 円× 6 社	18 万円
		50,000 円× 2 社	10 万円
収入計			298 万円

支出

会場／運営費	施設使用料	32 万円
会場／設営費	パネル賃借料等	18 万円
謝金・交通費		30 万円
事務費	通信費等・消耗品費	12 万円
昼食費	参加者弁当代 900 円×600 人	54 万円
情報交換会費		120 万円
人件費		22 万円
予備費		10 万円
支出計		298 万円

企業企画展示・ランチョンセミナー 募集要項

■募集内容

■ランチョンセミナー

6月23日 演者 石橋 達勇（北海学園大学 教授）

演題 新しい給食室（仮）

ランチョンセミナーは約250名の参加を予定しております。

食事(弁当と飲み物)予定数 約250名

■企業展示

展示ブース : 百年記念館 ホワイエ

展示面積 90 cm×180 cm×1~2

- ✓ 安全管理上、ガス等の使用はできません。展示に必要なテーブルクロス並びに背面ボード等は貴社にてご用意ください。原則として壁（ガラスを含めて）直接テープ類を使つての貼付はご遠慮ください。

■料金（消費税込）

種類	金額（円）	受付数	備考
ランチョンセミナー	弁当（飲み物含む）	1社	
企業展示	40,000	数社	

■特典

本大会の開催主旨をご理解いただき、ご寄附いただける皆様にはささやかでございますが、下記のような特典をつけさせていただきます。どうぞ協力のほど重ねてお願い申し上げます。

1. ランチョンセミナー

各演題の前に約**10分間**の時間提供をいたします。商品説明等にご自由にお使いくください。また、参加証の2枚の無償交付、並びに6月22日（土）BEL BOX カフェテリアで開催される研究交流会に2名無料でご出席いただけます。

2. 企業展示

参加証1枚の無償交付、並びに6月22日（土）BEL BOX カフェテリアで開催される研究交流会に1名無料でご出席いただけます。

■申し込書の送付

同封の申込書にご記入のうえ、FAXでお申し込みいただき、指定口座にお振込みください。まことに勝手ながら振込手数料につきましては貴社負担にてお願い致します。

■申込み方法

添付の協賛承諾書をFAXにてお送りいただくか、協賛承諾書の必要項目をメールにてお送りください。

■申込期限

2019年5月7日(火)

* 期限に間に合わない場合は、事務局へご相談ください。

■広告費振込先

ゆうちょ銀行から電信振替(口座あり)、電信払込(ゆうちょ銀行窓口で現金払込)の場合
振込口座名称 日本健康・栄養システム学会大会事務局

【記号】14020 【番号】45282001

他金融機関からの振込の場合

【店名】四〇八 【店番】408 【預金種目】普通預金 【口座番号】4528200

* 振込手数料はご負担願います。

* 振込控をもって領収書に代えさせていただきます。

協 賛 承 諾 書

第 19 回日本健康・栄養システム学会大会の趣旨・目的に賛同し、以下の協賛を承諾します。

【第 19 回日本健康・栄養システム学会大会 企業企画展示・ランチョンセミナー協賛】

以下のいずれかに○を付けて下さい。

企業企画展示・ランチョンセミナー

会 社 名 _____

所 在 地 〒 _____

御担当者氏名 _____

部 署 ・ 役 職 _____

電 話 番 号 _____

メールアドレス _____

協賛寄付金のお申し込みは、2019年3月25日から2019年5月7日までをお願い致します。

*備考：広告、企業展示予定並びにランチョンセミナー前のプレゼンテーション等の内容について簡単にご記載ください。